

# 令和2年度 原子力システム研究開発事業 成果報告会

開催日 1日目：令和3年3月16日（火）13:00～17:00

2日目：令和3年3月17日（水）14:00～16:40

会場 オンライン形式

## プログラムのご案内

※当日までに多少の変更の可能性がございます。

### 【1日目】

13:00～	開会・挨拶
13:10～	革新的ナトリウム冷却高速炉におけるマルチレベル・マルチシナリオプラントシミュレーションシステム技術の研究開発 大島 宏之（日本原子力研究開発機構）
13:35～	高速炉の安全性向上のための高次構造制御セラミック制御材の開発 吉田 克己（東京工業大学）
	休憩（5分）
14:05～	原子炉計装の革新に向けた耐放射線・高温動作ダイヤモンド計測システムの開発とダイヤモンドICの要素技術開発 金子 純一（北海道大学）
14:30～	早期実用化を目指したMA-Zr水素化物を用いた核変換処理に関する研究開発 小無 健司（東北大学）
	休憩（5分）
15:00～	安全性・経済性向上を目指したMA核変換用窒化物燃料サイクルに関する研究開発 高野 公秀（日本原子力研究開発機構）
15:25～	柔軟性の高いMA回収・核変換技術の開発 飯塚 政利（電力中央研究所）
	休憩（5分）
15:55～	J-PARCを用いた核変換システム(ADS)の構造材の弾き出し損傷断面積の測定 明午 伸一郎（日本原子力研究開発機構）
16:20～	高速炉を活用したLLFP核変換システムの研究開発 千葉 敏（東京工業大学）
16:50～	まとめ・閉会（10分）

※1 課題あたり25分（説明20分、質疑応答5分）

## 【2日目】

14:00～	開会
14:10～	環境負荷低減型軽水炉を使った核燃料サイクル概念の構築 平岩 宏司（東芝エネルギーシステムズ）
14:35～	エマルションフロー法を用いた新しい分離プロセスの研究開発 長縄 弘親（日本原子力研究開発機構）
	休憩（5分）
15:05～	MA分離変換技術の有効性向上のための柔軟な廃棄物管理法の実用化開発 鈴木 晶大（日本核燃料開発）
15:30～	交流高温超伝導マグネットと共鳴ビーム取出しを応用した加速器駆動核変換システム用革新的 円形加速器の先導研究開発 雨宮 尚之（京都大学）
	休憩（5分）
16:00～	破壊制御技術導入による大規模ハウンドリ破壊防止策に関する研究 笠原 直人（東京大学）
16:25	まとめ・閉会（15分）

※1 課題あたり 25 分（説明 20 分、質疑応答 5 分）